

Zenkoh Matsumoto



圓淨意

えんじょい



みる くらす つくる いきる



絵、書、印
さまざまな立体
真剣に遊ぶ
夢み
つくり
生きた
ひと



松本全廣の
のこしたものの

主催・会場

砂丘館

2026
6 | 2 [火] — 7 | 5 [日]

休館日 月曜日 9:00-21:00 観覧無料

ギャラリートーク
6/6(土) 14:00-15:30

ワークショップ
6/7(日) 10:00-12:00 *詳細は裏面

旧日本銀行新潟支店長役宅

指定管理者: 新潟絵屋・新潟ビルサービス特定共同企業体

2026
6/2(火) 7/5(日)

休館日 月曜日
9:00-21:00 観覧無料
会場・主催 砂丘館



松本全廣の のこしたものの



對波禮千頂
不夷幸代利
留奈廿古己

表面 (上) 1975-2008の折々に作られた作品 (中) 「夏の子」油彩 1980
(下右) 「船筆」心画 1976 (上左 中右 下左) 印 1994頃
裏面 (上右) 「房総」油彩 1992 (上中) 印 1994頃
(上左) 「少年」木彫 1979
(下右) 印 1994頃 (下中) 「守♀人」水彩 1979 (下左) 「合圓」1997



松本全廣のことを知ったのは九年前の四月。所用で訪ねた長野県東御市の美術館で大学時代の知人の松本冬美さんにはつたり会った。三十数年ぶりの再会だった。冬美さんは全廣氏と横浜で出会って一緒に住み、ふたりはその後、縁あって美術館の近くに住むようになった。私たちの再会の九年前に全廣さんは帰宅した車の中で急逝した。五六歳、大動脈乖離だったそうだ。その縁の車が再会の日にはまた同じ場所にあったが、その日業者が引き取ってもらうことになってしまった。倉庫のような広げに家に残された。初めて知る人の手になる「作品」というのか、作られたものの数々に庄倒されながら、なんとも晴れ晴れとした気持ちになった。

高校卒業後、二十年ほどさまざまな仕事をしながら、旅をし、絵を描いた。東御市に転居したころから「遊印」の注文を多く受けるようになり、ファンが増えて遊印展も各地で開いた。いわゆる書道かかわりの人の作る印とは違う、自由さが、人の心をとらえたのだろう。とはいえ本棚には書や中国文化関連の書籍が膨大にあり、彼が熱心に「学ぶ」人だったことを教えてくれる。しかし人に教わらなかつたというところが重要で、師はいつも自分自身だった。知のふかさと自由さの同時存在がそうして生まれたのだ。亡くなる前はまた絵を描きたいと言っていたという。のびやかな歌をにじませる彼の風景画が好きだ。クレード風の半抽象や、ややハードな抽象画も試みてけるけれど彼が好んで作った彩色された人の像(立体)にもつながる、素材と奇、微妙な異と孤独な歌を感じさせる、人と風景と夢が交錯するような絵が生まれようとしていたのかも知れない。未完の人生だったとも言えるけれど、遺されたものたちの魅力とあわせて、こんなに自由な人生が、私たちの時代にあつたこと、可能だったというところに心底おどろき、快哉を叫びたくなる。そんな彼が大好きで、今も変わらず好きでいるという冬美さんと知り合えていた幸運をしみじみと感じる。

大倉宏(砂丘館館長)

松本全廣 (まつもとぜんこう)
一九五二年東京生まれ。十一歳で篆刻を始める。横浜市立高校卒業後、各地を旅し、以後二十年放浪と絵を描く生活が続ける。九六年長野県北御牧村(現東御市)に転居。遊印肆玩古堂として各地で展示会を行う。二〇〇八年十二月逝去。

同時期開催

松本冬美展

6/2(火)
↓
6/14(日)
11-18時
6/14は17時まで

新潟絵屋

新潟市中央区上大川前通
十一一八六四



ギャラリートーク

「松本全廣のこと」松本冬美 聞き手：大倉宏
6/6(土) 14:00-15:30 定員30名 参加料500円

ワークショップ

松本冬美さんとエンコスティックで板絵を描く
6/7(日) 10:00-12:00 定員12名 参加料1,500円
板パネルに下地を作り彩色しエンコスティック(ロウ)を塗り削ったり墨を塗ってふき取るなどして絵を作ります。

申込み 砂丘館 Tel.Fax. 025-222-2676 E-mail yoyaku@bz04.plala.or.jp

申込み受付開始 5月6日 [水] 9:00~ (Fax E-mailも)

* Fax E-mailの場合は連絡先(電話番号)、人数も書きください。
* いただいた個人情報はこの催しに関する連絡以外には使用しません。

●専用駐車場はございません。公共交通機関、または近隣の有料駐車場をご利用下さい。
●新潟駅からのバス 浜浦町線C2系統(バスターミナル9番線)観光循環バス(同18番線)「西大畑坂上」

〈私たちは砂丘館を応援しています〉

心園あられ株式会社 NSGグループ 新潟ビルサービス 丸屋本店 藤田金属 株式会社アトリエ・ジャム WIND 郷土の文化に親しむ会 書齋gallery 藤田 隆

